

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	グループホームの生活の中での職員の防災に対する心構えや実践力の構築、災害時の地域連携などについて、職員会議や運営推進会議などで、入居者の安全について検討する機会が少ない。	訓練回数を増やすとともに、地域住民へ参加を呼びかけ、一体となった防災、減災体制を整える。また、この訓練の成果、結果を全職員や家族等が共有できるように、全体ミーティングや運営推進会議で報告する。	これまでの避難訓練に加え、通報、初期消火訓練など年4回の訓練を実施。地域住民の協力も願う。月1回の全体ミーティングや隔月開催の運営推進会議で議題にあげ、課題も含めて共有する。	12ヶ月
2	19	家族と職員、また家族間同士の関わりを持つ機会が少なく、ともに支え合う関係を築いていく必要がある。	家族会を設け、気軽に話し合える場づくりを進める。	家族の同意を得て、9月と3月の年2回開催を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。